

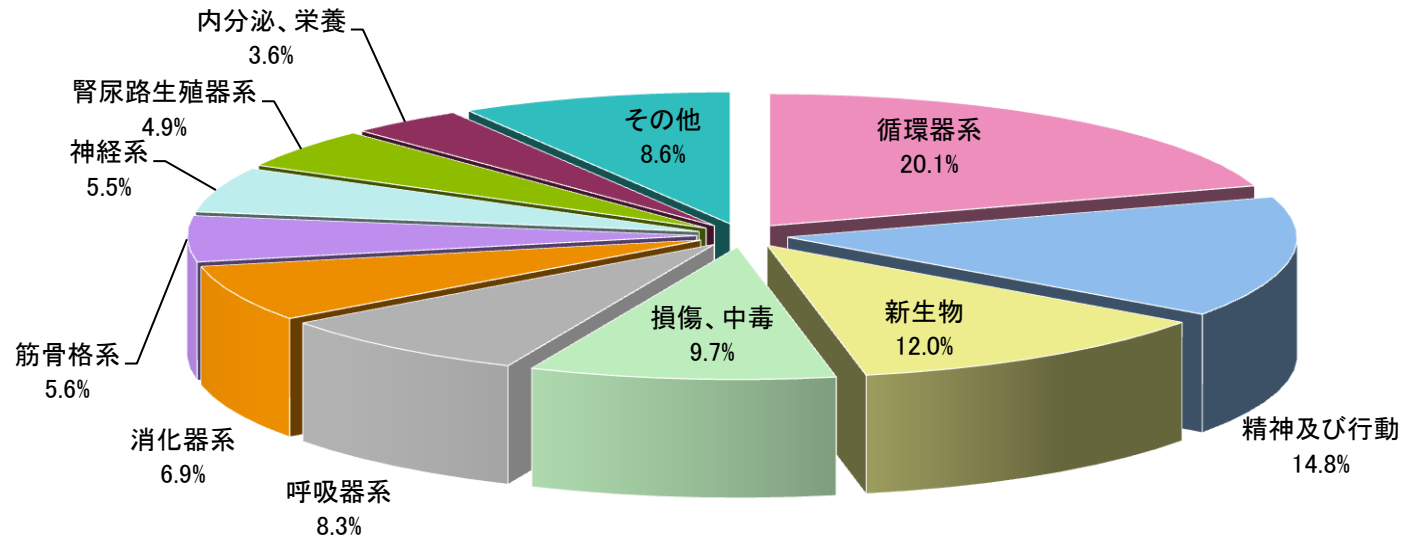
15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

件数の構成割合をみると、循環器系の疾患20.1%（対前年0.1ポイント減）、精神及び行動の障害14.8%（対前年増減なし）及び新生物12.0%（対前年0.9ポイント減）が上位を占めています。

平成26年5月診療分（国保+後期）

※国保には、国保組合も含む。

【構成割合】



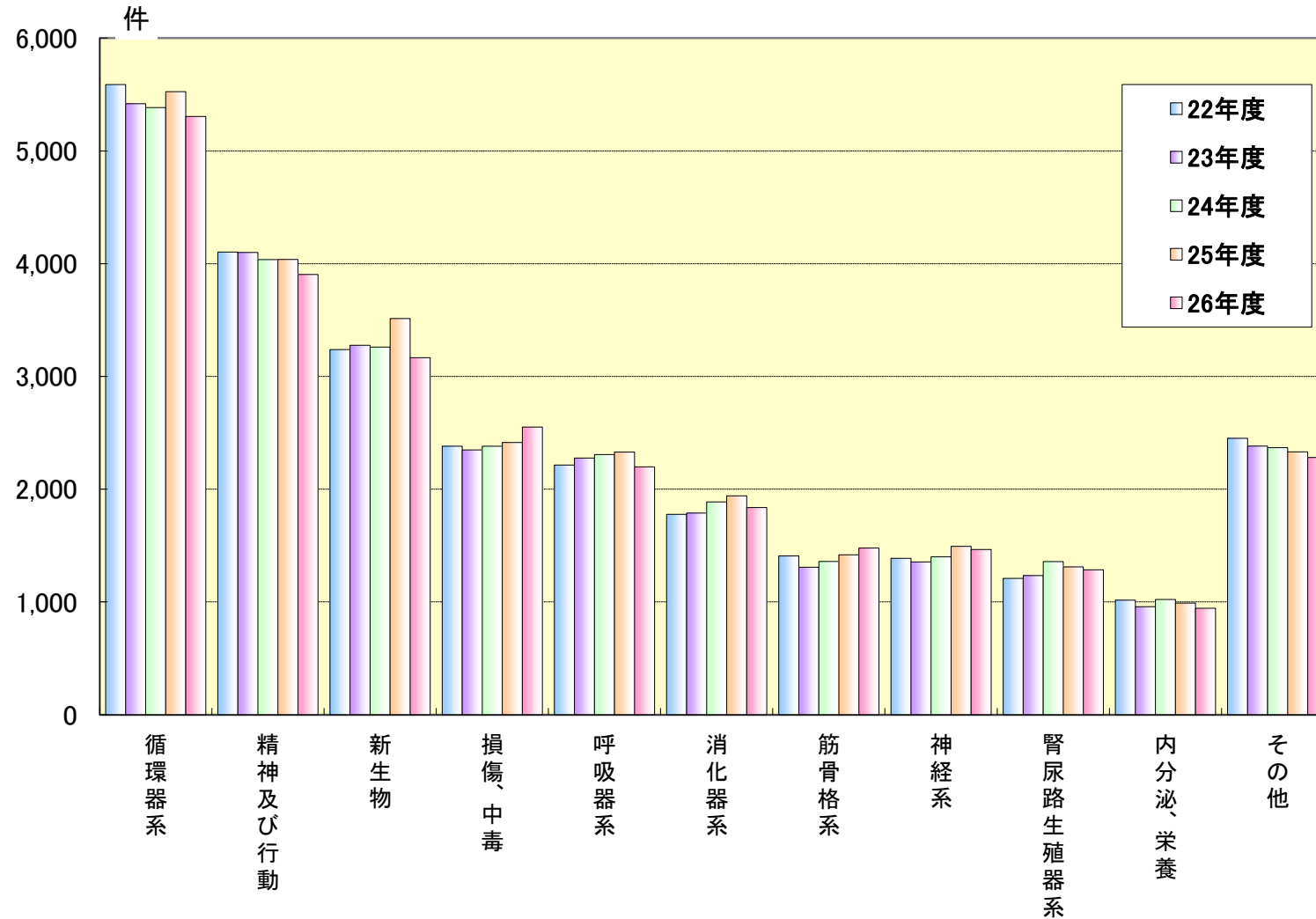
大分類	件数	大分類	件数
循環器系の疾患	5,305	筋骨格系及び結合組織の疾患	1,478
精神及び行動の障害	3,904	神経系の疾患	1,465
新生物	3,166	腎尿路生殖器系の疾患	1,285
損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,551	内分泌、栄養及び代謝疾患	944
呼吸器系の疾患	2,198	その他	2,281
消化器系の疾患	1,837	計	26,414

15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

平成26年5月診療分(国保+後期)

※国保には、国保組合も含む。

【推移】



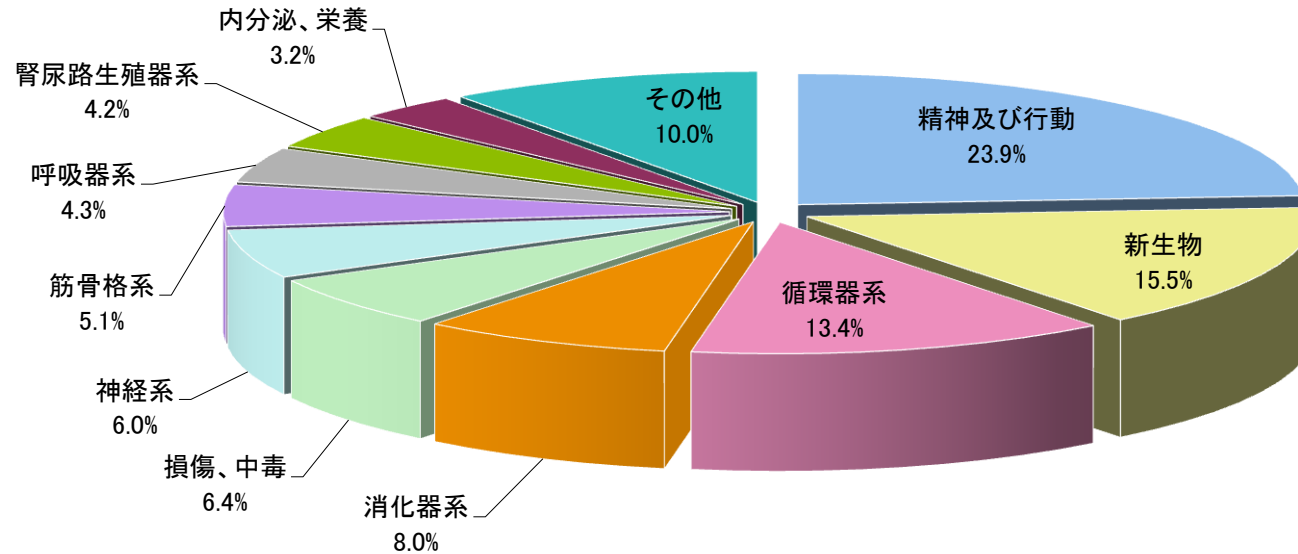
15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

件数の構成割合をみると、精神及び行動の障害23.9%（対前年0.3ポイント減）、新生物15.5%（対前年1.1ポイント減）及び循環器系の疾患13.4%（対前年0.2ポイント増）が上位を占めています。

平成26年5月診療分（国保）

※国保組合も含む。

【構成割合】



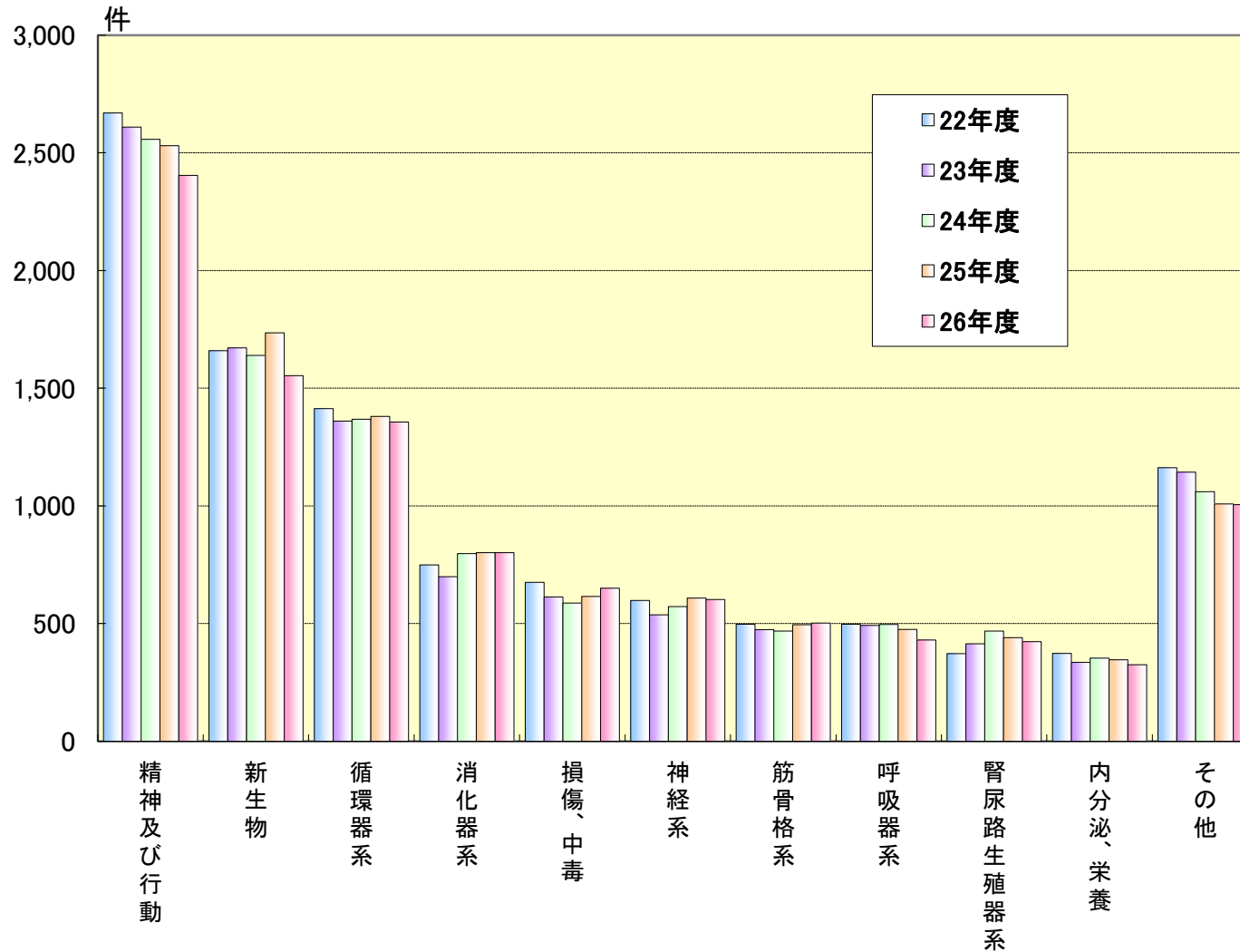
大分類	件数	大分類	件数
精神及び行動の障害	2,404	筋骨格系及び結合組織の疾患	502
新生物	1,553	呼吸器系の疾患	430
循環器系の疾患	1,356	腎尿路生殖器系の疾患	423
消化器系の疾患	801	内分泌、栄養及び代謝疾患	325
損傷、中毒及びその他の外因の影響	650	その他	1,005
神経系の疾患	602	計	10,051

15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

平成26年5月診療分(国保)

※国保組合も含む。

【推移】

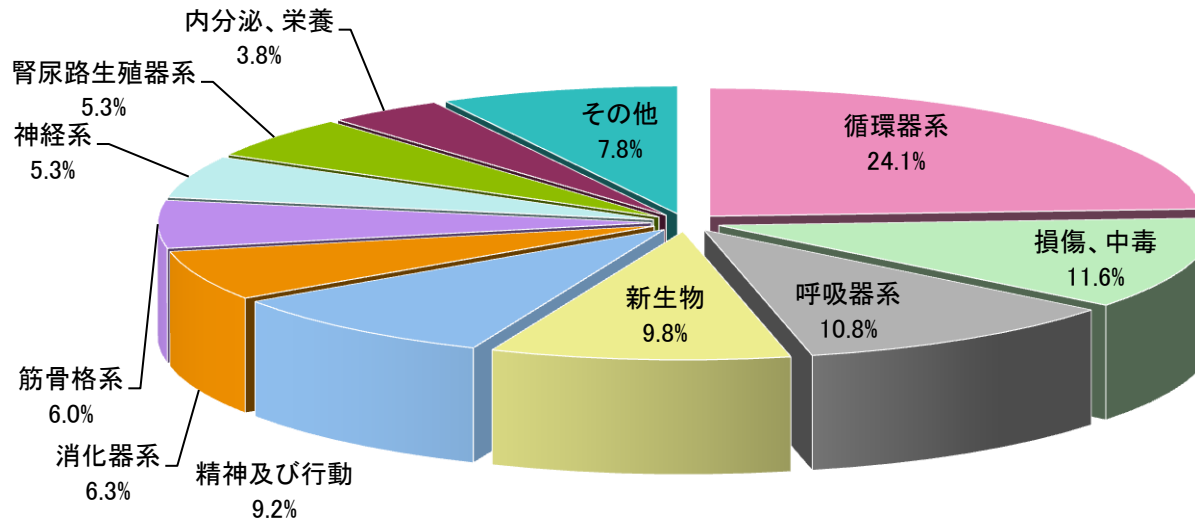


15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

件数の構成割合をみると、循環器系の疾患24.1%（対前年0.5ポイント減）、損傷、中毒及びその他の外因の影響11.6%（対前年0.8ポイント増）及び呼吸器系の疾患10.8%（対前年0.3ポイント減）が上位を占めています。

平成26年5月診療分（後期）

【構成割合】



大分類	件数	大分類	件数
循環器系の疾患	3,949	筋骨格系及び結合組織の疾患	976
損傷、中毒及びその他の外因の影響	1,901	神経系の疾患	863
呼吸器系の疾患	1,768	腎尿路生殖器系の疾患	862
新生物	1,613	内分泌、栄養及び代謝疾患	619
精神及び行動の障害	1,500	その他	1,276
消化器系の疾患	1,036	計	16,363

15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

平成26年5月診療分(後期)

【推移】

